平成 27 年 4 月 30 日
東北電力株式会社
東通原子力発電所

＜お知らせ情報（Ｃ情報）に至らないごく軽度な機器故障＞（月報）
（機器の故障に起因する不適合事項（軽微なもの））
平成２５年１１月分（３月３１日現在）

No.	発生日	設　　備	概　　要	処置状況	発生場所
1	H25.11.2	燃料交換機 （原子炉内からの燃料取出しおよび装荷作業等を行う装置）	燃料交換機において，燃料移動作業を実施していたところ，当該燃料交換機が燃料集合体を掴まなかったことを確認した。 このため，当該燃料交換機の外観点検および確認運転を実施し，異常がないことを確認し復旧した。 原因調査の結果，燃料交換機の掴み具が燃料集合体に着床する際に本来１回で着床するところ２回着床したことから設計どおり燃料を掴む動作をしなかったものと推定した。 燃料集合体については，燃料交換機が設計どおりに動作していたため，問題はない。 このため，２回着床は機器の構造上完全に防止できないため，予測事象として手順書に反映した。	処置済み	原子炉建屋
2	H25.11.12	燃料交換機 （原子炉内からの燃料取出しおよび装荷作業等を行う装置）	燃料交換機において，燃料移動作業を実施しようとしたところ，燃料交換機の機上にある操作パネルが動作しなかったため，当該操作パネルの再起動を実施したが，起動しないことを確認した。 このため，当該操作パネルを交換し復旧した。 原因調査の結果，操作パネルに内蔵されているハードディスクドライブが経年劣化により故障したため，操作パネルが動作しなかったものと推定した。 このため，ハードディスクドライブの取替間隔を見直し，手順書に反映した。	処置済み	原子炉建屋

3	H25.11.18	非常用ディーゼル発電設備燃料系設備 （非常用電源を供給するための発電設備に燃料を供給する設備）	非常用ディーゼル発電設備燃料系設備において，点検作業をする際に燃料を移送するポンプの出口圧力計の取外しができないことを確認した。 原因調査の結果，当該出口圧力計の配管取付け部分に，さびが発生したため，固着したものと判断した。 このため，出口圧力計と出口圧力計が取付けられている配管を一式取替えるとともに，出口圧力計の取付け部分が直接外気に触れないようビニールカバーを取付けた。	処置済み	屋　外
4	H25.11.26	原子炉補機冷却水系ポンプ （原子炉補助設備に冷却水（非放射性）を供給するポンプ）	原子炉補機冷却水系ポンプにおいて，点検後の復旧作業中に当該ポンプのメカニカルシールカバーから水のにじみを確認した。 原因調査の結果，当該ポンプの組込み時にメカニカルシールカバーへ微小な異物が噛み込んだことによるものと推定した。 このため，当該メカニカルシールカバーの清掃を行い復旧するとともに，当該メカニカルシールカバー取付け時に異物がないことを確認するよう工事要領書に反映した。	処置済み	海　水 熱交換器 建　屋

5	H25.11.30	気象観測設備 （発電所構内の気象データを測定する設備）	気象観測設備において，気象データが正常な値を示していなかったため，当該設備を確認したところ，記録盤および気象測定器の電源が切れていることを確認した。 原因調査の結果，当該設備の気象測定器付属ブロワのモータが経年劣化により地絡したため，電源のヒューズが切れたものと推定した。 このため，当該ヒューズおよび気象測定器付属ブロワを交換し復旧するとともに，気象測定器付属ブロワの点検内容の見直しおよび定期的にブロワを取替えるよう工事仕様書に反映した。	処置済み	屋　　外

・「不適合」とは，要求事項を満たしていない状態をいいます。

※処置状況欄記載の「対応中」,「補修済み・取替済み・復旧済み」,「処置済み」については，以下の状況をいいます。

・対応中　：要求事項を満足する状態に復旧中です。

・補修済み・取替済み・復旧済み：要求事項を満足する状態に復旧済みです。
今後，原因調査，対策等を講じます。

・処置済み：要求事項を満足する状態に復旧し，原因調査，対策等を実施済みです。
なお，今後，水平展開について検討・対応します。

・今月の更新箇所は<u>下線</u>で示しています。